

平成30年10月15日

各位

会社名 テ ラ 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 遊 佐 精 一
 (コード番号: 2191)
 問合せ先 経営企画室長 執行役員 柄 澤 麻 紀 子
 (電話: 03-5937-2111)

平成30年12月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異および 営業外費用の計上に関するお知らせ

平成30年2月13日に発表した平成30年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたことおよび平成30年12月期第2四半期会計期間(平成30年4月1日～同年6月30日)において営業外費用が発生したことにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

平成30年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	225	△530	△575	△580	△36.78
実績値 (B)	192	△410	△477	△488	△28.73
増減額 (B - A)	△32	119	97	91	—
増減率	△14.40%	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成29年12月期 第2四半期)	638	△101	△125	△318	△21.67

2. 差異の理由

平成30年12月期第2四半期連結業績につきましては、細胞医療事業において、当初想定を上回る症例実績があったものの、医薬品事業において、平成29年12月に締結したアルフレッサ株式会社との細胞製品の輸送に関するコンサルティング基本契約に基づく治験製品の輸送体制の構築支援による収益を、当初は第2四半期に計上する予定でしたが第3四半期に計上することになったため、売上高は前回公表予想(平成30年5月11日付公表)を下回りました。

3. 営業外費用の計上の理由

当社は、支払手数料として47,700千円を計上しております。その内訳につきましては、6月13日付「第三者割当による新株式、行使価額修正条項付第18回新株予約権の発行に関するお知らせ」において公表しております、GFA Capital 株式会社と締結したファイナンシャル・アドバイザー・サービス契約（以下「本契約」といいます。）に基づき発生した費用となります。通常であれば、株式交付費として新株予約権の行使時に支払う費用となりますが、平成30年9月7日に、当該時点において残存する本新株予約権の全部を取得するとともに、取得後直ちに本新株予約権の全部を消却することとなりました。そのため、本契約に基づき支払う費用を支払手数料に計上しております。

なお、本契約に基づき発生した株式交付費15,566千円を計上しております。こちらは、平成30年6月29日に発行した新株式に関する費用であるため、支払手数料ではなく株式交付費として計上しております。

4. 今後の見通し

通期の業績予想に与える影響につきましては、現時点では修正不要と判断しておりますが、今後業績予想の修正が必要となる場合は、速やかに公表いたします。

以 上